

新制度の多様なニーズへの対応

平成28年度予算 民間保育所等整備事業

大阪市こども青少年局

保育を必要とする全ての児童の入所枠の確保にむけて

【施策目標】

国の待機児童解消加速化プランの目標である平成30年4月にあわせて、民間保育所の新設や認定こども園整備、地域型保育事業などにより『保育を必要とする全ての児童の入所枠の確保』を目指す。

目 標

保育ニーズ
約5.5万人分に対応する
必要入所枠を確保

平成30年4月

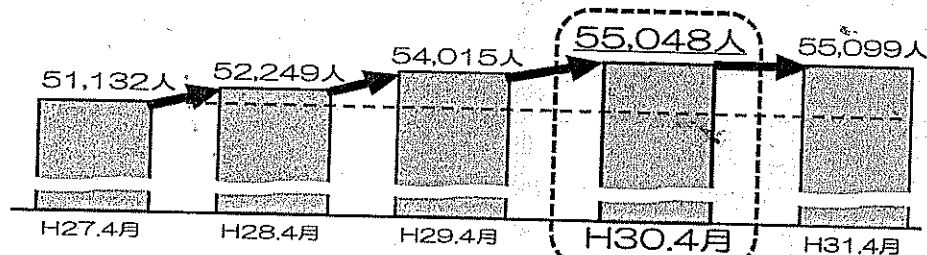
【保育ニーズの増大】

○ 利用申込数及び利用保留児童数の推移

	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4
利用申込数	47,643人	48,567人	49,101人	50,549人	51,691人
利用児童数	44,669人	45,497人	46,150人	47,623人	48,821人
利用保留児童数※	2,508人	2,512人	2,363人	2,485人	2,502人
待機児童数	664人	287人	224人	217人	273人

※利用保留児童数には、転所希望者及び保育ママ・一時保育利用者は含まれていない。

○ 「大阪市こども・子育て支援計画」における保育ニーズ量見込み(2・3号)



(参考)

認定区分	歳児	摘要
1号	3-5歳	教育
2号	3-5歳	保育
3号	0-2歳	保育

平成28年度の取り組み

【当初予算見込】

()は差引市費

事業費 4,338,804千円 (656,627千円)

(H27 3,484,316千円 (447,590千円))

■民間保育所等整備事業

歳 出 : 4,338,804千円

歳 入 : 3,682,177千円【国3,186,525千円・府494,966千円・諸収入686千円】

差引市費 : 656,627千円

(整備内訳)

認可保育所創設 18ヶ所 1,190人

増改築 9ヶ所 216人(うち27・28整備2ヶ所30人、28・29整備5ヶ所140人)

認定こども園整備 10ヶ所 670人(うち27・28整備2ヶ所110人)

小規模保育事業所整備 26ヶ所 494人

家庭的保育事業所整備 4ヶ所 20人

計 67ヶ所 **2,590人分** の整備予算を計上(うち2ヶ年整備280人分)

【参考: H27予算 59ヶ所 2,044人分(うち2ヶ年整備450人分)】

☆待機児童対策における学校教育部分への整備補助

待機児童解消に資する認定こども園の学校教育部分(1号)の施設整備に対し、補助を行う
学校教育部分への整備補助・・・4ヶ所 事業費511,969千円(170,657千円)

()は差引市費

9/28 江川 委員配付資料

平成28年度 公募選定状況

行政区	認可保育所				認定こども園				小規模保育事業所				合計			
	募集 件数	選定数	募集 定員	応募 定員	募集 件数	選定数	募集 定員	応募 定員	募集 件数	選定数	募集 定員	応募 定員	募集 件数	選定数	募集 定員	応募 定員
北区	2	2	130	199	/	/	/	/	1	1	19	19	3	3	149	218
都島区	2	0	120	0	/	/	/	/	1	1	19	19	3	1	139	19
福島区	1	1	80	84	/	/	/	/	1	1	19	19	2	2	99	103
此花区	1	1	80	81	/	/	/	/	/	/	/	/	1	1	80	81
中央区	3	2	210	70	/	/	/	/	2	2	38	38	5	4	248	108
西区	3	0	190	0	/	/	/	/	1	0	19	0	4	0	209	0
港区	/	/	/	/	/	/	/	/	1	1	19	19	1	1	19	19
大正区	/	/	/	/	/	/	/	/	1	0	19	0	1	0	19	0
天王寺区	2	1	110	80	/	/	/	/	1	0	19	0	3	1	129	80
浪速区	/	/	/	/	/	/	/	/	1	1	19	0	1	1	19	0
西淀川区	1	0	70	0	/	/	/	/	1	0	19	19	2	0	89	19
淀川区	/	/	/	/	1	0	70	0	2	0	38	0	3	0	108	0
東淀川区	/	/	/	/	1	0	70	0	2	0	38	0	3	0	108	0
東成区	/	/	/	/	/	/	/	/	1	0	19	0	1	0	19	0
生野区	/	/	/	/	/	/	/	/	1	0	19	0	1	0	19	0
旭区	1	0	70	0	/	/	/	/	1	0	19	0	2	0	89	0
城東区	1	1	80	150	1	0	70	0	2	0	38	0	4	1	188	150
鶴見区	1	1	50	80	1	0	70	0	1	0	19	0	3	1	139	80
阿倍野区	/	/	/	/	1	0	70	0	2	1	38	19	3	1	108	19
住之江区	/	/	/	/	1	0	70	0	1	0	19	0	2	0	89	0
住吉区	/	/	/	/	1	0	70	0	2	1	38	19	3	1	108	19
東住吉区	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	0	0
平野区	/	/	/	/	1	1	70	70	/	/	/	/	1	1	70	70
西成区	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	0	0
合計	18	9	1,190	744	8	1	560	70	26	9	494	171	52	19	2,244	985

- 区 保育園 さん 38歳
(例) 大変な毎日 1歳児———12人(2人→3人)

- ・午前 散歩 (公園) 安全確認、いっしょに遊ぶ等
- ・昼ごはん——→昼寝 (5分おきに息確認)
合い間に保育日誌——→時間足らず

- ・午後———いっしょ (むかえに来るまで)
- ・夜———子育て(6歳)、 食事、読み聞かせ
指導計画(案)、保育日誌
<A君、言葉がでない——→どうするなど>

- ・待遇———大きい不満
子どもたちの大切な命をあずかる
子どもの発達に寄与
(2015年)平均 保育士———22万円程度
民間給与———33万円程度

- 園長 (保育園)
国、市の人員では十分安全保障できない。 プラス1(2→3人)

- さん (5年目)
複数体制——→ 1人———15人
(1歳児など) (3歳~4歳児など)
<給料が悪いのに責任は重くなる、大変>

- 仲間
4人のうち2人——→他職へ (大工など)

- 統計
<5万人——→3万5千人離職>
やめる理由、半数は賃金が低い

子どもの姿とらえて、何を要求しているか組み立てる——→子どもの発達の専門職
離職(全職種9.3年、 保育士7.6年)

女性

- コメンテーター
お母さんそのもの、だっ子など肉体労働プラス
(専門職) 父母親相手のサービス業

行政が動かない———6000円程度で このままでは
保育士女性活躍できるのか、子供を大事にする国へ <10万円は上げる当然>